

「消防学校ニュース」

平成 28 年 12 月 15 日発行

<http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/kakushitsu/shobogakko.html>

◆予防査察・危険物科第 1 期 ---火災予防、査察、危険物規制の的確な遂行---

11 月 30 日(水)、専科教育予防査察・危険物科第 1 期の 39 人が入校してきました。この学科は、別々に実施していた予防査察科と危険物科を、教育の充実と効率化を図ることとし、発展的に統合したものです。

本学科の目標は、査察・危険物行政の現状・課題を理解し、的確

危険物科学（火災実験）の様子



に査察要領を習得し、違反對象物に対する是正指導ができること、危険物業務に関する専門的な知識及び



査察実習の様子

技術を習得することです。教科目は、消防同意、査察、危険物規制、違反処理、査察実習、事例研究など、多岐にわたります。今回の教育訓練で得た技術・知識を持ち帰り、火災予防、査察及び危険物規制業務の適確な遂行を期待します。

◆民間企業による教育訓練(シャッター切断)

12 月 1 日、初任科学生が鉄製シャッターをエンジンカッターで切断する実技訓練を実施しました。本校では平成 6 年度から民間企業（文化シャッターサービス株）の御厚意で、不用になったシャッター等を無償で提供を受け、この訓練を行っています。切断訓練のための台座と一緒に、不用になったシャッター等を分解してトラックに載せ、消防学校の訓練に合わせて搬送・設置していただきました。こうした訓練環境を長年にわたり提供してくださる御厚意に対し、文化シャッターサービス株中部サービス支社の皆様には、厚く御礼を申し上げます。企業としての社会貢献とのことで、誠に有り難い限りです。



◆消防学校体験入校(民間防火組織指導者)

12 月 2 日(金)、“民間防火組織指導者消防学校体験入校”が行われました。これは、静岡県女性防火クラブ連絡協議会（会長：鈴木政子浜松市女性防火クラブ連合会長）が主催するもので、今年で 26 回目となります。参加者は 91 名。県内の幼年消防クラブ、少年消防クラブ、女性防火クラブ等民間防火組織の指導者の皆さんなどで、大半が女性です。

訓練は、ロープの結び方、毛布を使った怪我人の搬送、屋内消火栓の使い方、暗室での煙体験、ポンプ車や消火器を使った消火訓練など、6 種類を体験していただきました。

放水訓練の様子

